

目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム そおれ

作成日 平成 22 年 6 月 1 日

【目標達成計画】

| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目 標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
|------|------|---|--|--|------------|
| 1 | 7 | 「高齢者虐待」の理解については、マニュアルや資料を用意し、スタッフ各自で読んでもらうなど、各個人に委ねているのが、現状である。どこまで虐待について、理解できているのか把握しきれていない。 | 虐待についての理解を深める。 | 虐待防止委員会を立ち上げ、年3回の研修を行う。初回は、3月実施。 | 1年 |
| 2 | 35 | 地震時の訓練が行えていない。 | 地震時の避難訓練を行う。 | 9月の消防避難訓練を、地震時避難訓練に変更する。 | 1年 |
| 3 | 3 | 運営推進会議を2か月に一回開催しているが、常に同じ様な内容である。 | 活発な意見交換の場とし、“そおれ”のケアの取り組みを積極的にアピールする。また、それらの報告に対する意見を反映し、さらなるサービスの向上につなげる。 | 事前に議題をお知らせする。 | 1年 |
| 4 | | 理念に基づくケアを展開しているが、抽象的で具体的な行動指針に欠ける。スタッフ目線のこういったホームにしたいという目標が明確でない。 | ホームの目標を作成し、共有する。 | ①現場のリーダーが積極的にスタッフとコミュニケーションを図る ②考課面接時、次年度のホームの目標をスタッフ自身で掲げられるよう、支援を行う | 1年 |
| 5 | | | | | |

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。